



やまぐちけんりつやまぐちはくぶつかん
山口県立山口博物館だより

<https://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>



ねん がつごう
2025年10月号

こんかい がつ にち きん かいさい
今回は、10月24日(金)から開催される「サイエンスやまぐち 2025」と、9月28日(日)に行われた
でまえこうざ しょうかい
出前講座について紹介します。

◇◆◇ 「サイエンスやまぐち2025」が開かれます ◇◆◇

がつ にち きん がつ にち にち きかん
10月24日(金)から11月9日(日)までの期間に、
やまぐちけんりつやまぐちはくぶつかん
山口県立山口博物館で「サイエンスやまぐち2025」
ひら
が開かれます。

だい かいやまぐちけんか がくさくひんてん やまぐちけんない
「第79回山口県科学作品展」では、山口県内の
しょう ちゅうがくせい なつやす じゅうけんきゅう てん
小・中学生の夏休みの自由研究、約26,800点か
ら、優秀な研究として選ばれた、239点を展示します。

だい かいやまぐちけんか がくけんきゅうはっぴょうかい はっぴょうかい
「第79回山口県科学研究発表会」では、発表会に
しゅつぴん けんきゅう にゅうしょう てん
出品された10点の研究のうち入賞した5点について
かいじょうない がめん えいぞう しょうかい
会場内のモニター画面をつかって映像で紹介します。

しょう ちゅうがくせい けんきゅう せいか み さくひん
小・中学生の研究の成果を見て、作品そのものの
おもしろさや、あたらしい発見を楽しむことも大切ですが、
けんきゅうほうほう けんきゅう はっそう いがいせい
研究方法や、研究のまとめ方、発想の意外性なども、
じゅうけんきゅう やくだ
これからの自由研究に役立ててみてください。



【サイエンスやまぐち2025の開催期間】

ねん がつ にち きん がつ にち にち やまぐちけんりつやまぐちはくぶつかん かいさい
2025年10月24日(金)から、11月9日(日)まで、山口県立山口博物館で開催されます。

がつ にち きん そうごうかいかいしき お あと じ ぶん けんがく
10月24日(金)は、総合開会式が終わった後の10時30分ごろから見学ができます。

がつ にち げつ がつ にち か やまぐちけんりつやまぐちはくぶつかん やす ひ
10月27日(月)と11月4日(火)は、山口県立山口博物館がお休みの日です。

くだまつし かいさい かがく さんか 下松市で開催された科学イベントに参加しました

9月28日(日)に下松タウンセンターで行われた「周南ゆめ物語～かがくスクエア～」で、山口県立山口博物館の出前授業「葉脈標本をつくってみよう」と「ミニ博物館」を行いました。今回のイベントで作成したのは、「葉脈標本のしおり」です。

出前授業「葉脈標本をつくってみよう」と「ミニ博物館」

(葉脈標本のしおり)

薬品をつけて柔らかくした「ヒイラギモクセイ」の葉を歯ブラシでたたき、葉肉とよばれる部分を取り除くことで、水や養分を運ぶ「葉脈」という筋の部分だけがのこります。好きな色のカードを選んで、キラキラした飾りと一緒にラミネートすると、「葉脈標本のしおり」の完成です。今回は、幼児から中学生まで、約200人が、自分だけの特別なしおりを作ることができました。



たくさんの人が来てくれたよ!



(ミニ博物館)



ミニ博物館 (透明標本)

「ミニ博物館」のコーナーには、1000人以上の方が来て「透明標本」や「昆虫標本」、「化石標本」を観察しました。「ミニ博物館」を見学した大人の方に、インタビューすると、「写真で見たことがあるけど、本物は、はじめて見ました」「今度、博物館に行って、もっとたくさん見てみたいです」という感想を聞くことができました。大人のみなさんも、本物に触れるワクワクを感じたようです。

【これからの参加予定】

次回は、11月8日(土)に、YMfg維新セミナーパークで開かれる「ワークショップコレクション in やまぐち 2025」に参加予定です。みなさんの来場を待っています。

どんな出前授業か楽しみにしていますね!



←詳しくは山口博物館ウェブサイトへ



山口博物館

検索

山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町8-2

TEL 083-922-0294

FAX 083-922-0353